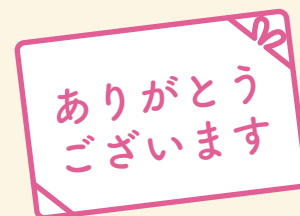




特集

地域とともに歩む、 美浜町社協の介護拠点

3月22日、でんでんむしの家閉所に伴う「でんでん感謝Day」の様子。たくさん笑顔が見られました。



《令和7年 1/1～3/31》

社会福祉事業基金

心よりお悔み申し上げます

- ・武長仁一郎さん(和田)より、故 輝江さんのご香典の一部 100,000円
- ・石倉優さん(興道寺)より、故 いつ子さんのご香典の一部 100,000円
- ・吉長澄子さん(久々子)より、故 修さんのご香典の一部 100,000円
- ・森久秀喜さん(新庄)より、故 英子さんのご香典の一部 100,000円
- ・野原泰夫さん(新庄)より、故 長生さんのご香典の一部 100,000円
- ・森下芳子さん(日向)より、故 俊文さんのご香典の一部 100,000円
- ・三田哲生さん(北田)より、故 美和子さんのご香典の一部 100,000円
- ・三谷昭夫さん(坂尻)より、故 一雄さんのご香典の一部 100,000円

篤志寄付

- ・和田利和さん(金山)より、10,000円(社会福祉事業へ)
- ・田辺忠子さん(佐柿)より、500,000円(社会福祉事業へ)
- ・菅浜生協さんより、5,225円(社会福祉事業へ)
- ・三好嘉夫さん(郷市)より、10,000円(社会福祉事業へ)
- ・キッチンカー umashikate 旨し糧さん(竹波)より、売り上げの一部 10,000円

使用済み切手

- ・総合運動公園管理事務所さん
- ・中島エミ子さん他(早瀬)
- ・㈱レインボーラインさん
- ・MTCさん
- ・橋本佳和税理士事務所さん
- ・歴史文化会館さん
- ・若狹ブランドサービスさん
- ・片板慶子さん(郷市)
- ・とく名のみなさん

書き損じはがき

- ・㈱美浜モーターサービスセンターさん
- ・とく名さん

ベルマーク

- ・中島エミ子さん(早瀬)
- ・片板慶子さん(郷市)
- ・とく名のみなさん

未使用切手

- ・とく名のみなさん

未使用テレカ

- ・とく名さん

未使用ハガキ

- ・㈱美浜モーターサービスセンターさん

その他 各種サービスにいただきました

- ・石丸幸枝さん(山上)より、雑貨
- ・三好嘉夫さん(郷市)介護用品
- ・織田國雄さん(笹田)より、雑貨
- ・真田晴美さん(郷市)より、食品、家具
- ・とく名さんより、米、花、玩具

「デイサービスセンターほほえみ」に いただきました

- ・中村博昭さん(松原)より、米

- ・とく名さんより、日用品

「でんでんむしの家」にいただきました

- ・八木賢さん(郷市)より、野菜、食材
- ・百田勲さん(郷市)より、花
- ・山口義文、菜穂子さん(茨城県)より、介護用品、食品

- ・とく名のみなさんより、野菜、日用品、雑貨、果物、食品

- ・とく名さんより、野菜、果物

「吉右エ門さん家」にいただきました

- ・とく名さんより、植物、花

デイライト運動 実施中!

美浜町社協では、日中でも車のライトをつけて、交通事故の防止を呼びかけています。

編集後記

新年度に入り、はじめての社協だより発行となりました。今号では、2つの小規模多機能型居宅介護事業所でのイベントの様子を掲載させていただきました。利用者さんと地域の方々が、笑顔いっぱいであう姿を拝見し、世代を超えて関わり合うことのあたたかさと大切さを、あらためて感じました。(塩浜)

発行：社会福祉法人

美浜町社会福祉協議会

(美浜町保健福祉センター「はあとびあ」内)

〒919-1141 美浜町郷市25-20
TEL (0770) 32-1164 FAX (0770) 32-5915
E-mail shakyo1164@kl.mmnet-ai.ne.jp
http://www.mihamachoshakyo.com

福井県 美浜町社協 検索



美浜町社協
ホームページ

笑顔が集う「結フェス」 @弥右エ門さん家



①世代を超えた交流の時間 ②大勢の方が来られました。豚汁も大好評！ ③かわいい駄菓子屋さん
④「カラーペイント」で自由に作品づくり

3月20日(木)弥右エ門さん家で、今回で3回目となる「結フェス」が開催されました。子どもたちによる駄菓子屋さんやカラーペイント体験、白玉おしるこ作り、ポップコーンの配布など、家族連れから高齢者まで楽しめる企画が盛りだくさん！「結フェス」は、地域の人と人をつなぐ大切な機会となっています。

「でんでん感謝Day」 開催！

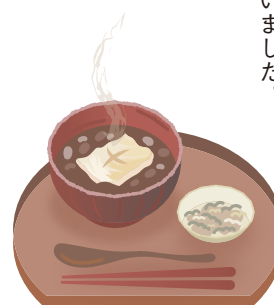


①手作りのぜんざいに舌鼓 ②開所にあたってのメッセージ ③小さいお子さんの姿も見られました
④歴代管理者で一枚！

地域とともに歩む、 美浜町社協の介護拠点

平成17年に宅老所として郷市区に開所した「でんでんむしの家」。これまで小規模多機能型居宅介護事業所として運営してきましたが、施設の老朽化等を理由に、3月31日をもって開所となりました。

開所を前にした3月22日(土)、これまで関わってくださった皆様への感謝を伝える機会として「でんでん感謝Day」を開催しました。当日は多くの地域の方々にお越しいただき、長年にわたり支えていただいたことへの感謝の思いを、あらためて深く感じる一日となりました。ご利用いただいた皆様をはじめ、ご寄付やボランティア等でご協力いただいた方々にもあらためて御礼申し上げます。ありがとうございました。



結フェスを企画した 石丸さんに聞きました！



石丸絢子さんと、娘の葵ちゃん

Q「結フェス」開催のきっかけを教えてください。

地域のつながりが薄れていく中、娘の「駄菓子屋さんをしたい」という一言がきっかけになりました。かつて当たり前にあったご近所づきあいのように、人が自然に集まり交流できる場を、自分たちの手でつくってみたいと思いました。

Q会場を「弥右エ門さん家」にした理由はなんですか？

ここは介護の事業所ですが地域にも開かれた場所なので、もっと誰もが訪れやすい場になったらよいな、と思いました。祖母が以前利用していたというご縁もありました。職員の皆さんも「ぜひここで」と言ってくださり心強かったです。

小

規模多機能型居宅介護事業所では、利用者さんが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、「通い」「訪問」「泊まり」を柔軟に組み合わせたサービスを提供しています。平成27年度の制度改正を機に、地域住民とつながりながら助け合いの拠点となる役割が重視されるようになりました。介護を必要とする人だけでなく、地域全体につながりを育む場であり続けることが、期待されています。

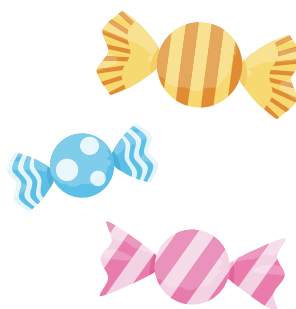
なお、「でんでんむしの家」の開所により、美浜町社協が運営する小規模多機能型居宅介護事業所は、「吉右エ門さん家(佐柿)」と「弥右エ門さん家(山上)」の2か所となりました。より一層、利用者一人ひとりの暮らしや気持ちに寄り添える介護事業所を目指すとともに、地域の福祉活動や住民の集いの場としても、町民の皆様身近な事業所でありたいと考えています。

Q当日の様子は怎么样了？

駄菓子屋さんや子どもの手作りアクセサリー店、カラーペイントなど、子どもから高齢者までが交流できる、にぎやかな空間になりました。利用者さんと子ども達が、笑顔いっぱい白玉を丸める姿は印象的でした。訪れた方々からは「こんな場所があったんだ」「また来たい」という声がたくさん聞かれました。

Q今後について教えてください。

ご高齢の方にもっと参加してもらいたいなあと考えています。継続して開催することで、地域の顔が見える関係性が育ち、日常の中で助け合えるつながりが生まれると信じています。こうした場を通じて、弥右エ門さん家が、これからも地域にとって身近な存在になっていけばいいなと思います。来年もまた、社協さんと協力しながら、楽しい結フェスを続けていきたいと思っています。

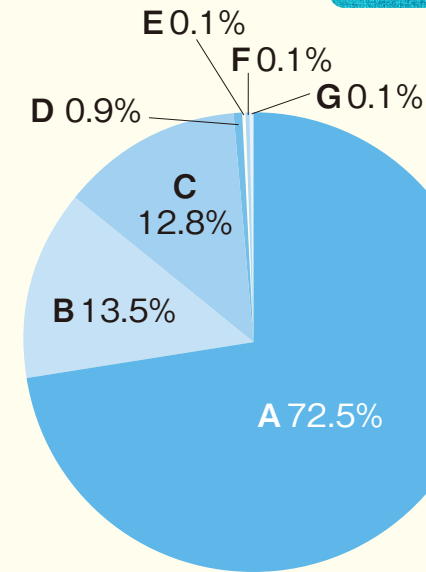


令和7年度 基本方針

近年、町内における在宅介護の課題が深刻化し、当会の介護事業にも影響が出ています。そこで今年度を変革の年と位置付け、発展強化計画に基づき事業の見直しを進め、業績回復と必要とされる在宅介護サービスの再構築を目指します。また、住民ニーズに応える新規事業にも取り組み、地域コミュニティの活性化を図ります。地域福祉は継続的な取り組みが必要であり、福祉委員会支援、福祉学習、子どもの居場所づくり、災害対策などにも力を入れていきます。6月の役員改選を機に、組織強化と体制整備にも努めます。

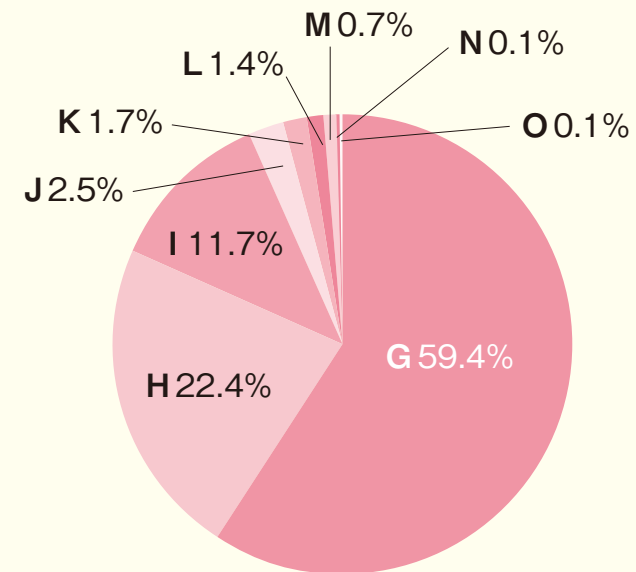
予算総額
282,343,000円

支出



		(単位:千円)		
A	人件費支出	204,760	E 助成金支出	135
B	事業費支出	38,284	F 負担金支出	144
C	事務費支出	36,115	G 支払利息支出	248
D	ファイナンスリース債務の返済支出	2,657	合 計	282,343

収入



		(単位:千円)		
G	介護保険事業収入	169,914	L 寄付金収入	4,000
H	受託金収入	64,227	M 事業収入	2,014
I	補助金収入	33,455	N その他	298
J	障害福祉事業収入	7,060	O 生活困難者総合相談 生活支援事業収入	50
K	会費	4,953	合計	285,971

基本目標 1 知る・つながる

重点目標 1 一人ひとりの思いを知ろう

集落活動への思いや地域生活の中で大切にしていること、抱えている生活課題について、一人ひとりの価値観を受け入れ、誰もが住みやすい地域づくりを推進します。

- 福祉学習への協力



福祉学習(高齢者疑似体験)

重点目標 2 みんなが参加できる(したくなる)集落活動をみんなで考えよう

集落で住民自らやってみたい取り組みを考え、それを共有できる機会が増えるよう取り組んでいきます。

- みんなの集い場づくり(みんなの食堂開催支援、年齢を問わないふれあいサロン開催支援)



ダワーズ交流会(和田区)

重点目標 3 一人ひとりの居場所を増やそう

自分が心から楽しめる、また安らげる「心の居場所」の創出や継続に取り組みます。

- 教育支援センターの運営支援(町委託事業・職員派遣)
- 大切な方を亡くした人への寄り添いの場(おはなし会)の開催
- 放課後こども教室(町委託事業・新規)



おはなし会

重点目標 4 「たすけて」の声を出しやすい、居やすい地域を作ろう

住民同士が困りごとを相談しあえる関係づくりのために、身近なかかわりが増えるよう取り組みます。

- 高齢者の買い物等移送支援「おでかけワゴン」の実施
- 制服リユース事業の実施(民生児童委員協議会への協力)



おでかけワゴン
(ボランティアのお二人)

基本目標 2 支え合う

重点目標 1 一人ひとりの力を集めよう

集落の特徴や現状に合わせた取り組みを考える機会を通して、住民主体のまちづくりを推進していきます。

- 福祉のまちづくり集会の開催



福祉のまちづくり集会
(湯浅誠氏講演会)

重点目標 2 一人ひとりの困りごとをみんなで支えよう

誰かの困りごとを地域全体の困りごととして捉え、それを支え合える集落づくりに取り組みます。

- 福祉委員会の設置推進
- 地域の福祉関係者との情報共有
- 災害時の支援体制構築



民生児童委員・福祉委員会合同研修会

紙面に掲載できなかった新規事業として、「高齢者の見守り通院支援事業(高齢者の町外通院送迎)」や、美浜町健康支援あいあいアプリを活用した安否確認事業を実施します。これらは美浜町からの委託を受けたもので、いずれも町民のニーズに応えるための、意義のある取り組みと考えています。今後も町と連携しながら、必要とされる支援を的確に行えるよう努めていきます。

また職員体制として「企画推進チーム」を設置し、美浜町社会福祉協議会として、より町民に寄り添った事業の展開をめざし、地域福祉の担い手としての責任を果たしていけるよう、今後も体制強化と事業の質の向上に努めてまいります。

●本紙面の事業計画・予算は、内容を抜粋して掲載しています。事業計画全体の情報は、美浜町社協HP(8ページ下のQRコードより)をご覧ください。事務局(電話32-1164)までご連絡をお願いいたします。

●美浜町社協では社協だけでなく、多角的な情報発信を目指し、Facebookや公式LINEなどの各種SNSアカウントを開通しています。また、美浜町社協YouTubeチャンネルでは、町民のみなさんお一人おひとりが主役のコーナー「あなたにスポット」をはじめとして、集落自慢コンテンツの様子も配信中！ぜひご覧ください



＼ ご寄付をいただきました ／

ゆうあい倶楽部様

より、地域福祉活動推進グループに、ハンドスキャナーをご寄付いただきました。ゆうあい倶楽部さんでは活動の一環として、加盟する労働組合のご協力のもと、訪問する各施設のニーズに応じた物品の寄付を行っておられます。いただいたハンドスキャナーは主に、日常生活自立支援事業に活用させていただきます。ありがとうございました。



写真左から、ゆうあい倶楽部顧問 山本武志さん、同事務局長 近藤恭平さん、乙見社協会長、ゆうあい倶楽部事務局 小幡修平さん(令和7年3月14日)

【ゆうあい倶楽部加盟団体】

東洋紡労組 敦賀支部 様
関西電力労組原子力事業本部支部 様
日本原子力発電労組敦賀分会 様
北陸電力労組敦賀分会 様
原電エンジニアリング労組敦賀分会 様
敦賀フィルム労組 様
原子力ユニオン敦賀支部 様
真和運送労組 様
沢田運送労組 様

国際ソロプチミスト敦賀様

より、デイサービスセンターほほえみに、デジタル血圧計、赤外線体温計、アロママッサージオイルをご寄付いただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



美浜ライオンズクラブ様

より、災害時非常食をご寄付いただきました。生活困難者支援、各事業所で使わせていただきます。ありがとうございました。



写真左から、美浜ライオンズクラブ社会福祉委員長 須甲牧人さん、熊谷社協事務局長 (令和7年1月16日)

美浜町社協 世帯会費のお願い

美浜町社協では、世代や障がいの有無などにかかわらず、町民一人ひとりが美浜町に住んでいてよかったと思えるよう、『ひとりのしあわせのためにみんなで育む「ほっとかない」まち』を目標に、活動しています。

皆様から寄せられた社協会費は、地域福祉事業に有効に使わせていただきますので、どうぞ協力をよろしくお願いいたします。

年会費額 1,000円(1世帯あたり)

Q. 世帯会費ってなに？

社協は民間組織の自主性と、広く住民に支えられた公共性を持っています。皆様からお預かりする会費は、社協の地域福祉活動の推進において、非常に貴重な財源となっています。

Q. なぜ集めるの？

社協は、社会福祉法第109条において、地域福祉の推進役として位置づけられています。またこの法律は、地域福祉への住民参加・住民主体を理念としています。その方法のひとつとして、「自分たちの地域のために」「自分たちで出し合い」「自分たちのために使う」という、世帯会費制度を設けています。

困ったなあ...
どうしよう...

そんな時の相談窓口があります



	心配ごと相談	司法書士法律相談	弁護士法律相談
	予約不要	予約必要(下記連絡先にご連絡ください) ※おひとり30分程度とさせていただきます	
	家庭内でのトラブル、仕事が続かないなど。ちょっと話を聞いてほしいだけでもかまいません。	相続や財産管理、自己破産手続など	法律に関すること全般
	毎週火曜日 午後1時～3時	毎月第2火曜日 午後1時～3時	奇数月第3火曜日 午後1時～3時
4月	1日、8日、15日、22日	8日	
5月	13日、20日、27日	13日	20日
6月	3日、10日、17日、24日	10日	
7月	1日、8日、15日、22日、29日	8日	15日
8月	5日、19日、26日	19日 ※第3火曜	
9月	2日、9日、16日、30日	9日	16日
10月	7日、14日、21日、28日	14日	
11月	4日、11日、18日、25日	11日	18日
12月	2日、9日、16日、23日	9日	
1月	6日、13日、20日、27日	13日	20日
2月	3日、10日、17日、24日	10日	
3月	3日、10日、17日、24日、31日	10日	17日

《相談員》

心配ごと相談

民生児童委員、保護司、
人権擁護委員、行政相談委員

司法書士法律相談

福井県司法書士会

弁護士法律相談

福井県弁護士会

《会 場》

美浜町保健福祉センター
はあとぴあ

《お問い合わせ・予約》

美浜町社会福祉協議会 **TEL 32-1164**

相談は
無料です

福祉委員就任 のお知らせ

興道寺区 退任 松井 隆氏 就任 西村宣広氏

美浜町社協では、各集落から50世帯に1名を目安に福祉委員をお願いしています。この度、令和7年1月25日付で一部の集落で福祉委員さんが交代・就任されました。今後、集落内の福祉活動や身近な相談窓口としてご活躍が期待されます。よろしくお願いいたします。任期は令和8年8月31日までのです。